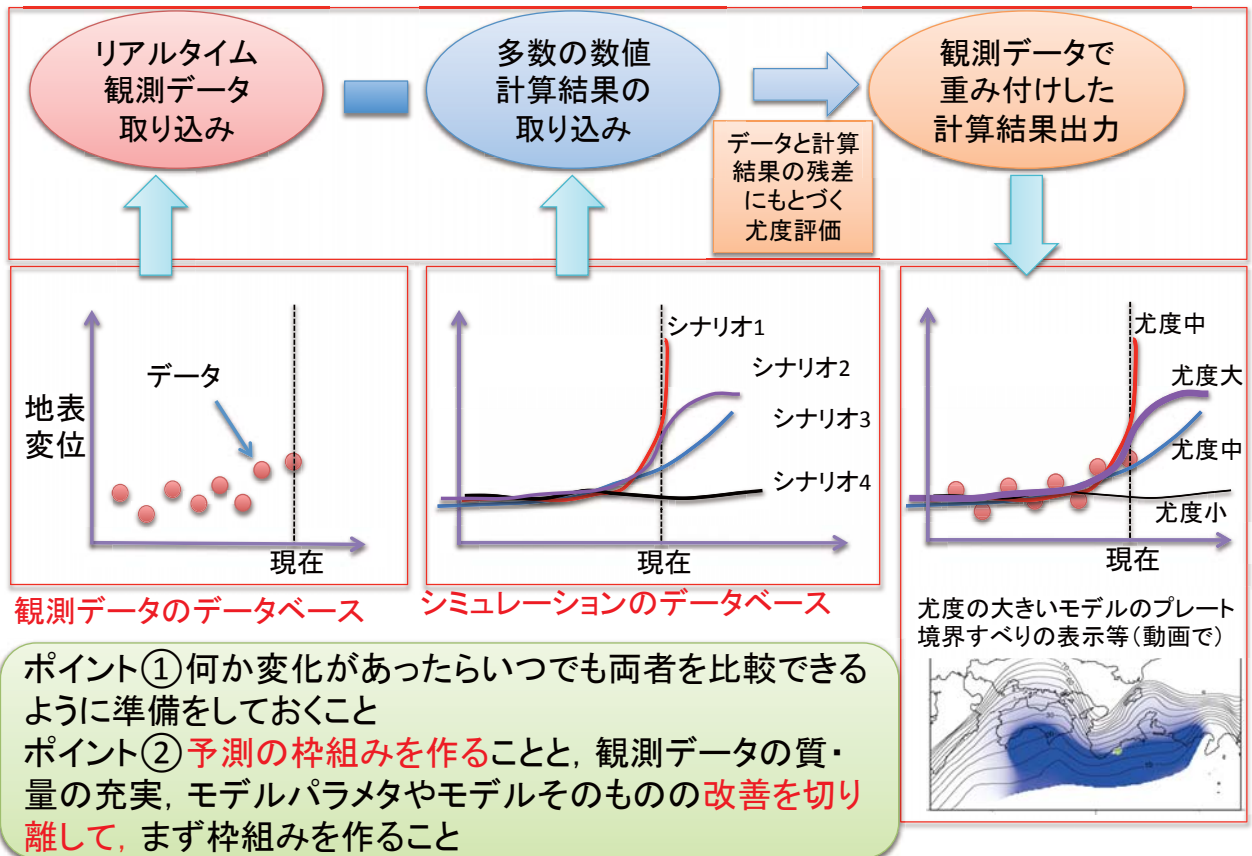
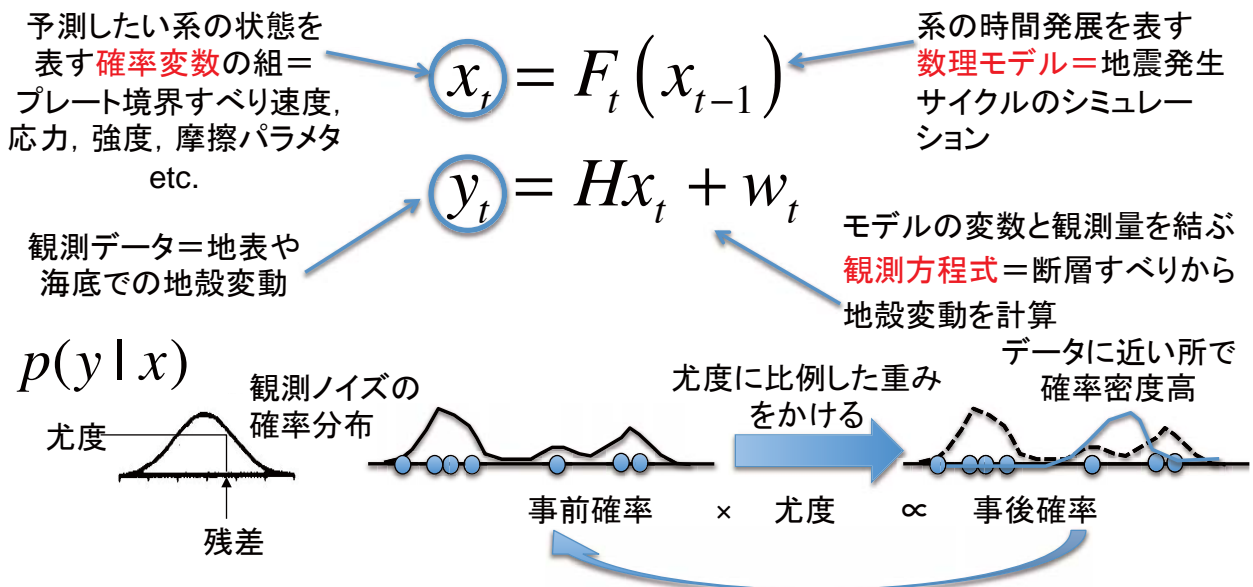


プレート境界すべり時空間変化の推移予測のイメージ



推移予測手法としての逐次データ同化



- ・観測ノイズを正規分布と仮定
- ・シナリオ数をNとし初期の各モデルの「重み」を1/Nとする
- ・データが加わるたびに以下を繰り返す
 - ・各シナリオについて現在のデータとの残差から尤度を計算
 - ・全シナリオの尤度の和で各尤度を規格化 = 「重み」
 - ・各シナリオでその「重み」を前の時刻の「重み」にかけ